

令和6年度上期「電力利用効率化見学会」を開催しました

7月10日(水)に福岡及び佐賀地区の以下の2社を訪問、賛助会員22社31名の方に参加いただきました。

【株式会社明治九州工場さま】(午前)

八女市にある同工場では、牛乳及びヨーグルト等の乳製品を生産しています。同社及び同工場の概要、製造工程や同工場の省エネルギーの取組みを説明いただいた後、工場内を見学いたしました。

同社では2050年カーボンニュートラル実現に向け、省エネルギー活動や太陽光発電など非化石エネルギーの導入をグループ大で計画的に推進されています。同工場においても発電容量1,500kW・約4,500枚の太陽光発電パネルを様々な工夫を凝らして設置されていました。

高効率設備を計画的に導入するとともに、全国の事業所間で省エネ取組みの情報を共有し水平展開を行うなど運用面での取組みも積極的に実施されました。



㈱明治九州工場 集合写真



調整池の水面上に設置された太陽光発電パネル

【大電株式会社佐賀事業所さま】(午後)

三養基郡みやき町にある同事業所では、配電線用電力ケーブルやケーブル接続機材等の設計・開発・製造を行っています。会社及び事業所の沿革、製品・製造工程の概要、省エネルギーの取組みを説明いただいた後、3班に分かれ3つの工場を見学しました。

同社では空調機の更新や照明のLED化といった高効率設備・機器の導入を行い、省エネルギーを推進していました。



大電㈱佐賀事業所 集合写真

【参加者のコメント】

「他社の設備、また省エネや非化石エネルギー導入の取組みについて、現地で現物を見ることができ、参考になった。今後の業務に活かしていきたい。」「自社と同じ課題に取り組んでいることが分かり、共感を覚えた。」といったコメントをいただきました。

今回見学させていただいた各社の省エネ取組みは、インバーター制御、照明のLED化、配管の保温、太陽光発電の導入、高効率設備への計画的な更新など、内容としては既に知られているものでしたが、継続して計画的に取り組んでおられました。

今後も賛助会員の皆さまの省エネルギー活動の参考にさせていただけるよう、見学会を実施してまいります。